

平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年4月25日

上場会社名 日本オフィス・システム株式会社

上場取引所 大

TEL 03-4321-5502

コード番号 3790 URL http://www.nos.co.jp

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 尾嶋 直哉

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役

(氏名) 和田 文代

四半期報告書提出予定日 平成25年5月9日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無: 有 第1四半期決算短信補足資料は、当社ホームページに掲載しております。

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年1月1日~平成25年3月31日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	高営業利益		経常利益		四半期純	利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	3, 713	51.2	108	_	106	_	62	_
24年12月期第1四半期	2, 455	_	△15	_	△16	-	△16	-

(注)包括利益 26年3月期第1四半期

63百万円 (一%)

24年12月期第1四半期

△14百万円 (-%)

(注) 平成23年12月期第3四半期連結会計期間より連結財務諸表を作成しているため、平成24年12月期第1四半期の前年同四半期増減率については記載しておりません。

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	30. 08	_
24年12月期第1四半期	△7. 68	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	6, 742	2, 454	36. 4
24年12月期	5, 921	2, 453	41.4

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 2,454百万円 24年12月期 2,453百万円

2. 配当の状況

	年間配当金						
	第1四半期末	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末 合計					
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭		
24年12月期	_	20.00	_ `	30.00	50.00		
26年3月期	- 1						
26年3月期(予想)		20. 00	-	20. 00	40.00		

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年1月1日~平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業和	刊益	経常和	ii ii ii	当期純	利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	5, 437	10. 1	77	'	72	_	40	_	19. 13
通期	13, 380	_	360	_	348	_	200	_	95. 66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

(注)決算期変更に伴い当事業年度は、15か月となることから、通期の増減率は記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無 新規 一社 (社名) 一、除外 一社 (社名) 一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
① ①以外の会計方針の変更 : 無
④ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	2,091,000株	24年12月期	2,091,000株
26年3月期1Q	267株	24年12月期	267株
26年3月期1Q	2,090,733株	24年12月期 1 Q	2, 090, 733株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続きを実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連続業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)連結経営成績に関する定性的情報	2
(2)連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1)四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安・株高が進み輸出が回復の兆しを見せ、「アベノミクス」への期待もあって企業心理は改善してきており、回復の動きが見られます。しかしながら、原材料や燃料価格の上昇、電気・ガス等の公共料金引上げ等による企業収益の下押し要因に加えて、海外景気の下振れが、今後国内景気を下押しするリスクも残っております。

国内情報サービス市場におきましては、ITインフラに関するビジネスは増加しているものの、ソフトウェア開発などそれ以外の領域では依然として企業の投資意欲が低く、また受注価格の下落傾向も続いており、厳しい 状況が継続しております。

このような経営環境のもと当第1四半期連結累計期間の経営成績は、主要顧客のPC及びサーバーの大型置き換えビジネスが寄与したことにより、売上高は37億13百万円(前年同期比51.2%増)、営業利益は1億8百万円(前年同期は営業損失15百万円)、経常利益は1億6百万円(前年同期は経常損失16百万円)となり、四半期純利益は62百万円(前年同期は四半期純損失16百万円)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

エンタープライズアプリケーション・サービスは、大型のERP開発案件が前期に終了したこともあり、売上高は3億86百万円(前年同期比23.2%減)と減収となったものの、採算性の改善によりセグメント利益は99百万円(前年同期比2.4%増)と増益となりました。

システムエンジニアリング・サービスは、PC及びサーバーの大型置き換えビジネスに伴う増収もあり、売上高は2億50百万円(前年同期比19.5%増)となったものの、採算性の低下によりセグメント利益は58百万円(前年同期比15.8%減)となりました。

システムマネージメント・サービスは、堅調にビジネスが推移し、売上高は6億21百万円(前年同期比7.0%増)となり、セグメント利益は1億86百万円(前年同期比2.9%増)と増収増益となりました。

カスタマーエンジニアリング・サービスは、市場の縮小もあって売上高は2億48百万円(前年同期比5.6%減)となったものの、セグメント利益は78百万円(前年同期比1.3%減)と前期並みを確保しました。

このほか、連結子会社の株式会社 i -NOSによる売上高は4億63百万円(前年同期比33.4%増)、セグメント利益は60百万円(前年同期比3.3%増)となりました。

これらの結果、情報サービス事業全体の売上高は19億69百万円(前年同期比3.5%増)、セグメント利益は4億83百万円(前年同期比0.5%減)となりました。

システム販売事業は、PC及びサーバーの大型置き換えビジネスがあったため、売上高は17億44百万円(前年同期比215.7%増)、セグメント利益は1億43百万円(前年同期比151.3%増)と大幅な増収増益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は43億88百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億29百万円増加いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が10億82百万円増加したことによるものであります。固定資産は23億54百万円となり、前連結会計年度末に比べ8百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産が10百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は67億42百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億21百万円増加いたしました。 (負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は27億15百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億68百万円増加いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金が8億78百万円増加したことによるものであります。固定負債は15億72百万円となり、前連結会計年度末に比べ48百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が50百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は42億88百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億20百万円増加いたしました。 (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は24億54百万円となり、前連結会計年度末に比べ0百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益62百万円及び剰余金の配当62百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は36.4%(前連結会計年度末は41.4%)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、平成25年3月27日に公表いたしました「決算期変更に伴う業績予想の修正に関するお知らせ」の業績予想から変更ありません。

- 2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項
 - (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 該当事項はありません。
 - (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
 - (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示該当事項はありません。
- 3. 継続企業の前提に関する重要事象等 該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表 (1) 四半期連結貸借対照表

	1111			_		٠.
((単	ſΤ	٠	+	∸μ	1)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 603, 013	1, 314, 562
受取手形及び売掛金	1, 577, 909	2, 660, 088
商品及び製品	156, 366	151, 196
仕掛品	3, 721	14, 569
その他	218, 897	249, 034
貸倒引当金	△1, 320	△1,059
流動資産合計	3, 558, 588	4, 388, 392
固定資産	-	
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	852, 459	843, 442
土地	814, 233	814, 233
その他(純額)	69, 149	67, 543
有形固定資産合計	1, 735, 841	1, 725, 219
無形固定資産	71, 014	68, 824
投資その他の資産		
繰延税金資産	415, 576	416, 452
その他	153, 658	156, 983
貸倒引当金	△13, 393	△13, 393
投資その他の資産合計	555, 842	560, 042
固定資産合計	2, 362, 698	2, 354, 087
資産合計	5, 921, 286	6, 742, 479
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	911, 478	1, 790, 343
1年内返済予定の長期借入金	100, 000	100, 000
未払法人税等	69, 009	93, 583
賞与引当金	25, 169	126, 159
役員賞与引当金	_	2, 400
その他	740, 858	603, 003
流動負債合計	1, 846, 515	2, 715, 490
固定負債		
長期借入金	450, 000	400,000
退職給付引当金	1, 135, 509	1, 138, 081
資産除去債務	10, 629	10, 683
その他	25, 185	23, 899
固定負債合計	1, 621, 323	1, 572, 664
負債合計	3, 467, 839	4, 288, 154

(単位:千円)

		(井)小 1 1 1 1 1 1
	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 177, 443	1, 177, 443
資本剰余金	325, 476	325, 476
利益剰余金	951, 654	951, 817
自己株式	△564	△564
株主資本合計	2, 454, 008	2, 454, 171
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△561	152
その他の包括利益累計額合計	△561	152
純資産合計	2, 453, 447	2, 454, 324
負債純資産合計	5, 921, 286	6, 742, 479

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 (四半期連結損益計算書) (第1四半期連結累計期間)

		(単位:千円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年3月31日)
売上高	2, 455, 492	3, 713, 213
売上原価	1, 912, 249	3, 088, 927
売上総利益	543, 243	624, 286
販売費及び一般管理費	558, 403	515, 442
営業利益又は営業損失 (△)	△15, 159	108, 843
営業外収益		
受取利息	79	10
受取手数料	949	971
その他	807	512
営業外収益合計	1,836	1, 494
営業外費用		
支払利息	3, 647	3, 029
その他		490
営業外費用合計	3, 647	3, 520
経常利益又は経常損失(△)	△16, 970	106, 817
特別利益		
固定資産売却益	130	
特別利益合計	130	
特別損失		
固定資産除却損	0	138
事務所移転費用	2, 580	
特別損失合計	2, 580	138
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	△19, 420	106, 679
法人税、住民税及び事業税	53, 497	86, 939
法人税等調整額	△56, 851	△43, 145
法人税等合計	△3, 353	43, 794
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△16, 066	62, 885
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△16, 066	62, 885

(四半期連結包括利益計算書) (第1四半期連結累計期間)

		(単位:千円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	\triangle 16, 066	62, 885
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1, 147	714
その他の包括利益合計	1, 147	714
四半期包括利益	△14, 919	63, 599
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△14, 919	63, 599

- (3)継続企業の前提に関する注記 該当事項はありません。
- (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 該当事項はありません。
- (5) セグメント情報等
 - I 前第1四半期連結累計期間(自 平成24年1月1日 至 平成24年3月31日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント									
									調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	エンタープラ イズアプリケ ーション・サ ービス	システムエンジ ニアリング・ サービス		カスタマーエン ジニアリング・ サービス	i -NOS	情報サービス 事業	システム販売 事業	合計		
売上高										
外部顧客への売 上高	502, 468	209, 416	580, 700	262, 812	347, 667	1, 903, 064	552, 428	2, 455, 492	_	2, 455, 492
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	14, 452	1, 699	3, 984	_	3, 928	24, 065	2, 193	26, 259	△26, 259	_
計	516, 920	211, 116	584, 685	262, 812	351, 596	1, 927, 130	554, 621	2, 481, 752	△26, 259	2, 455, 492
セグメント 利益	97, 023	68, 909	181, 650	79, 981	58, 690	486, 255	56, 987	543, 243	_	543, 243

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	543, 243
販売費及び一般管理費	△558, 403
四半期連結損益計算書の営業損失	△15, 159

- Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 平成25年1月1日 至 平成25年3月31日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント									
	エンタープライ ズアプリケーション・サービス	ニアリング・		カスタマーエン ジニアリング・ サービス		情報サービス事業	システム販売 事業	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高 外部顧客への 売上高 セグメント間 の内部売上高 又は振替高	386, 037 3, 894	250, 264 1, 516	621, 274 3, 944	248, 098 —	463, 466 23, 845	1, 969, 141 33, 200	1, 744, 072 2, 028	3, 713, 213 35, 228	_ △35, 228	3, 713, 213 —
計	389, 931	251, 780	625, 218	248, 098	487, 312	2, 002, 341	1, 746, 100	3, 748, 442	△35, 228	3, 713, 213
セグメント 利益	99, 391	58, 020	186, 885	78, 932	60, 604	483, 834	143, 234	627, 069	△2, 782	624, 286

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	624, 286
販売費及び一般管理費	△515, 442
四半期連結損益計算書の営業利益	108, 843